

平成29年版

消 防 年 報



～ 不撓不屈・冷静沈着・一致団結 ～

西はりま消防組合

はじめに

この消防年報は、西はりま消防組合における消防行政の概要と平成29年中の火災・救急・救助等について取りまとめたものです。

消防・防災関係機関はもとより、広くあらゆる方面の皆さまにご高覧いただき更なるご理解をいただければ幸いに存じます。

平成30年6月吉日

西はりま消防組合

凡 例

- 1 統計表中、予算関係及び予防関係については会計年度(4月1日～翌3月31日)、火災・救急・救助・指令関係については暦年(1月1日～12月31日)とし、その他のものについては当該表に記載した年月日をもって表示しています。
- 2 統計表中、符号の用法は次のとおりです。
 - － 該当数値のないもの
 - 「0」「0.0」 集計した数値が表章単位に満たないもの
 - △ 減を示したもの
- 3 統計表の数値は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない場合があります。

目 次

【管内情勢】

1 西はりま消防組合の沿革	1・2
2 旧消防本部の沿革	3
3 構成市町の概要	
(1) 相生市	4
(2) たつの市	4
(3) 宍粟市	4
(4) 太子町	5
(5) 佐用町	5
4 管轄区域と本部署所配置図	6
5 ひと目でわかる消防統計	7

【総務】

1 構成市町の管轄面積・管轄人口・管轄世帯数	8
2 一般会計予算	
(1) 歳入	8
(2) 歳出	8
3 一般会計決算	
(1) 歳入	9
(2) 歳出	9
4 組織	
(1) 組織表	10
(2) 組織構成	11
5 車両配置状況	12
6 職員構成	12
7 職員年齢構成	13
8 職員勤続年数構成	13

【予防】

1 防火対象物数	14
2 防火対象物査察状況	15
3 建築同意処理状況	16
4 県移譲事務処理状況	16
5 予防事務処理状況	17
6 危険物事業所数	18
7 危険物製造所等の状況	18
8 危険物製造所等の査察状況	18
9 危険物事務処理状況	19

目 次

【消防】

- 1 火災発生状況 20
- 2 初期消火器具 21
- 3 原因別火災発生状況 22・23
- 4 災害等の出動状況 24

【救急】

- 1 救急出動状況
 - (1) 出動件数 25
 - (2) 搬送人員 26
- 2 月別出動状況 27
- 3 年齢別搬送状況 28
- 4 防災ヘリ・ドクターヘリ・ドクターカー要請状況 29
- 5 救急講習実施状況 29

【救助】

- 1 救助出動状況 30

【指令】

- 1 構成市町別緊急通報等受信状況 31
- 2 通報区分別緊急通報等受信状況 31

【消防団・消防水利】

- 1 消防団員構成 32
- 2 消防水利状況 32

管内情勢

1 西はりま消防組合の沿革

年 月 日	内 容
平成 25年 2月 8日	兵庫県知事から「西はりま消防組合」の設置許可(兵庫県指令市振第2040号)
4月 1日	西はりま消防組合(消防本部)が発足 1本部5消防署2分署4出張所、職員定数280人(実員278人) 相生市消防本部、たつの市消防本部、宍粟市消防本部及び佐用町消防本部が統合し、相生市、たつの市、宍粟市、太子町、佐用町の3市2町を管轄(たつの市新宮町光都1～3丁目、佐用町光都1丁目を除く。) 兵庫県たつの市揖保川町正条279番地1 たつの市揖保川総合支所内に消防本部を設置し、業務開始 消防職員12人を採用 兵庫県消防防災航空隊へ2人を派遣
4月 22日	平成25年第1回西はりま消防組合議会臨時会を開会
7月 3日	平成25年第2回西はりま消防組合議会臨時会を開会
10月 2日	平成25年第3回西はりま消防組合議会定例会を開会
12月 20日	たつの消防署に救助工作車1台を更新配備
平成 26年 1月 15日	平成26年第1回西はりま消防組合議会臨時会を開会
3月 24日	たつの消防署新宮分署に広報車1台を更新配備
3月 27日	平成26年第2回西はりま消防組合議会定例会を開会
4月 1日	消防職員9人を採用 兵庫県消防防災航空隊へ1人を派遣
6月 23日	平成26年第3回西はりま消防組合議会臨時会を開会
10月 17日	平成26年第4回西はりま消防組合議会定例会を開会
10月 30日	相生消防署に査察車1台を更新配備
12月 12日	平成26年第5回西はりま消防組合議会臨時会を開会
平成 27年 3月 13日	たつの消防署に救急車1台を更新配備 佐用消防署に救急車1台を更新配備
3月 17日	たつの消防署御津出張所にポンプ車1台を更新配備
3月 23日	たつの消防署新宮分署にポンプ車1台を更新配備
3月 27日	平成27年第1回西はりま消防組合議会定例会を開会
4月 1日	消防職員11人を採用 兵庫県消防防災航空隊へ1人を派遣
6月 25日	平成27年第2回西はりま消防組合議会臨時会を開会
7月 6日	播磨科学公園都市における暫定消防体制整備に関する基本協定(平成7年12月14日締結)の見直しに係る第1回消防事務検討会議を開催
10月 19日	平成27年第3回西はりま消防組合議会定例会を開会
12月 16日	平成27年第4回西はりま消防組合議会臨時会を開会
12月 25日	たつの消防署に査察車1台を更新配備
平成 28年 2月 25日	消防指令センター竣工式を開催
2月 25日	平成28年第1回西はりま消防組合議会定例会を開会
2月 26日	相生消防署に救急車1台を更新配備
2月 29日	宍粟消防署に資機材搬送車1台を更新配備
3月 5日	たつの消防署にポンプ車1台を更新配備
3月 25日	たつの消防署に指揮車1台を更新配備
平成 28年 4月 1日	消防職員11人を採用
6月 28日	平成28年第2回西はりま消防組合議会臨時会を開会

年 月 日	内 容
平成 28年 9月 29日	播磨科学公園都市における暫定消防体制整備に関する基本協定(平成7年12月14日締結)の見直しに係る第2回消防事務検討会議を開催
	赤穂市が受託する新都市分署の消防業務を西はりま消防組合が平成30年4月1日から引き継ぐことで意思決定
10月 11日	たつの消防署に広報車1台を更新配備
10月 31日	平成28年第3回西はりま消防組合議会定例会を開会
11月 28日	平成28年第4回西はりま消防組合議会臨時会を開会
12月 8日	消防本部に指揮車を新規配備
平成 29年 1月 19日	相生消防署に救急車1台を更新配備
	太子消防署に救急車1台を更新配備
1月 27日	宍粟消防署波賀出張所に救急車1台を更新配備
1月 30日	宍粟消防署に救助工作車1台を更新配備
2月 22日	平成29年第1回西はりま消防組合議会定例会を開会
3月 9日	太子消防署に救助資機材積載型ポンプ車1台を新規配備
3月 29日	播磨科学公園都市における暫定消防体制整備に関する基本協定(平成7年12月14日締結)の見直しに係る第3回消防事務検討会議を開催
平成 29年 4月 1日	定数条例改正により職員定数291人に改正(実員284人)
	消防職員9人を採用
	兵庫県消防防災航空隊へ1人を派遣
	兵庫県消防学校へ1人を派遣
6月 30日	平成29年第2回西はりま消防組合議会臨時会を開会
10月 31日	平成29年第3回西はりま消防組合議会定例会を開会
12月	播磨科学公園都市の消防事務に係る各市町議会において消防事務受委託の廃止及び変更を決議
12月	西はりま消防組合を構成する各市町議会において西はりま消防組合規約の変更を決議
12月 26日	平成29年第4回西はりま消防組合議会臨時会を開会
平成 30年 1月 26日	宍粟消防署に救急車1台を更新配備
1月 30日	兵庫県知事から「西はりま消防組合」の規約変更許可(兵庫県指令市振第1898号)
2月 16日	播磨科学公園都市区域内の消防事務移管に係る住民説明会を開催
2月 21日	平成30年第1回西はりま消防組合議会定例会を開会
2月 26日	宍粟消防署波賀出張所にポンプ車1台を更新配備
3月 2日	たつの消防署に救急車1台を更新配備
3月 2日	赤穂郡上郡町と西はりま消防組合との間における播磨科学公園都市区域内の消防事務の委託に関する規約に係る協議書を締結
4月 1日	播磨科学公園都市区域内の消防業務を西はりま消防組合へ移管
	播磨科学公園都市区域内を拠点とする「たつの消防署光都分署」として12人体制により業務を開始
	消防職員9人を採用
	兵庫県消防防災航空隊へ1人を派遣

主な災害等

年 月 日	内 容
平成 26年 6月 3日	相生市相生で林野火災発生(山林約9ha焼損)

※火災・災害等即報要領(昭和59年10月15日付け消防災第267号消防庁長官)に基づき県・消防庁への報告を行った災害等を記載。

2 旧消防本部の沿革

相生市消防本部

年 月 日	内 容
昭和 37年 1月 1日	相生市消防本部が発足(相生市相生字松の浦5368番地の1)
昭和 39年 1月 12日	消防庁舎竣工、新庁舎に移転(相生市旭一丁目1番3号)

たつの市消防本部

年 月 日	内 容
平成 17年 10月 1日	【たつの市消防本部】 たつの市消防本部が発足(たつの市龍野町富永1005番地1)
昭和 42年 4月 1日	【龍野市消防本部】 龍野市消防本部が発足(龍野市龍野町日山38番地)
昭和 50年 6月 1日	消防庁舎竣工、新庁舎に移転(龍野市龍野町富永1005番地1)
昭和 56年 4月 1日	揖保郡新宮町より消防事務を受託
昭和 57年 10月 1日	新宮出張所を設置(龍野市新宮町下野608番地2)
昭和 62年 10月 1日	新宮出張所を新宮分署に改称
平成 17年 9月 30日	龍野市消防本部を解散
昭和 56年 4月 1日	【揖南消防事務組合消防本部】 揖南消防事務組合消防本部が発足(揖保郡太子町鷗1310番地)
昭和 57年 3月 11日	消防庁舎竣工、新庁舎に移転(揖保郡太子町老原554番地1)
10月 9日	御津出張所を設置(揖保郡御津町岩見1534番地1)
平成 4年 4月 1日	揖保川出張所を設置(揖保郡揖保川町正條367番地1)
平成 17年 9月 30日	揖南消防事務組合消防本部を解散

宍粟市消防本部

年 月 日	内 容
昭和 48年 4月 1日	山崎町消防本部が発足(宍粟郡山崎町鹿沢78番地7)
12月 8日	消防庁舎竣工、新庁舎に移転(宍粟郡山崎町鹿沢78番地7)
昭和 53年 4月 1日	宍粟広域消防事務組合消防本部が発足(宍粟郡山崎町鹿沢78番地7)
10月 1日	一宮分署を設置(宍粟郡一宮町安積1331番地5)
昭和 54年 10月 1日	千種出張所を設置(宍粟郡千種町千草160番地1)
昭和 61年 3月 19日	消防本部庁舎竣工、新庁舎に移転(宍粟郡山崎町船元34番地1)
11月 1日	波賀出張所を設置(宍粟郡波賀町安賀557番地2)
平成 2年 4月 25日	千種出張所庁舎竣工、新庁舎に移転(宍粟郡千種町岩野辺2031番地2)
平成 17年 3月 31日	宍粟広域消防事務組合消防本部を解散
4月 1日	宍粟市消防本部が発足(宍粟市山崎町船元34番地1)

佐用町消防本部

年 月 日	内 容
昭和 51年 4月 1日	佐用郡消防事務組合消防本部が発足(佐用郡佐用町長尾910番地)
11月 30日	消防庁舎竣工、新庁舎に移転(佐用郡佐用町円應寺233番地1)
昭和 53年 7月 31日	佐用郡消防事務組合消防本部を解散
8月 1日	佐用郡広域行政事務組合消防本部が発足(佐用郡佐用町円應寺233番地1)
平成 17年 9月 30日	佐用郡広域行政事務組合消防本部を解散
10月 1日	佐用町消防本部が発足(佐用郡佐用町円應寺233番地1)

3 構成市町の概要

(1)相生市 『いのち輝き 絆でつなぐ あいのまち』



【市章について】

カタカナ「アイオイ」の頭文字「ア」の字を相対的に組み合わせたもので、昭和17年、市制施行にあたって、一般から公募したものです。

相生市は、兵庫県の南西部に位置し、南は風光明媚な瀬戸内海国立公園の一部を含み、北は播磨科学公園都市、北東はたつの市、西は赤穂市に接し、海岸部から平地、山間部へと伸びる南北に長い市域です。

造船業を中心とした工業都市として発展してきましたが、現在、社会変化に対応するまちづくりを展開しており、さらに西播磨テクノポリスの副母都市として、産業・経済の基盤づくりを進めています。

一年を通じて瀬戸内海特有の穏やかな気候風土に恵まれており、瀬戸内海国立公園、西播磨丘陵国立自然公園など自然景観を活かした観光施設として「万葉の岬」「羅漢の里」や、市の伝統行事であるペーロンをテーマにした「白龍城（ペーロンジョウ）」があり、天然温泉などが楽しめます。

(2)たつの市 『未来応援 住みたいまち たつの』



【市章について】

たつの市のローマ字の頭文字「T」を図案化したもの。光豊かな太陽と、実りの大地、揖保川から沸き立つ清風を、赤、緑、青の3色で描き、自然に恵まれた市域と未来への飛翔を表現しています。

たつの市は、南北に流れる自然と歴史が豊かな揖保川とともに発展してきた経緯があります。この地域にとって貴重な存在である揖保川を軸に、北部の山々の豊かな緑、瀬戸内海国立公園にも属する関西随一の遠浅海岸・新舞子浜、梅林などの自然資源や、国指定史跡の新宮宮内遺跡、国指定重要文化財の賀茂神社、永富家、堀家住宅、また龍野城と脇坂藩5万3千石の城下町に連なる古い町並み、江戸時代に海の宿駅として栄えた室津港などの歴史的資源も豊富に有しています。

風土が生み出した手延素麺や醤油醸造、皮革産業、かばん産業といった地場産業が根づく一方で、ハイテク産業や電機産業も発展を続けています。特色ある農業も盛んで花きや紫黒米、軟弱野菜、トマト、大根などが栽培されています。

(3)宍粟市 『人と自然が輝き みんなで創る 夢のまち』



【市章について】

宍粟市の頭文字「宍」を図案化し、播磨の豊かな緑に包まれて、明るく輝き、元気に育っていく子どもの姿をイメージし、人と自然がともに響き合いながら発展していく新市の様子を表現しています。

宍粟市は、兵庫県中西部に位置し、京阪神と中国地方を結ぶ中国自動車道と、山陽と山陰を結ぶ国道29号が地域内で交差する西播磨内陸の交通の要衝となっています。

宍粟市は、その大部分を山地が占めており、氷ノ山後山那岐山国定公園や音水ちくさ県立自然公園に属する緑豊かなまちです。

また、県下を代表する清流である一級河川の揖保川や日本の名水百選の千種川をはじめ、福知溪谷、赤西溪谷、音水溪谷等の景勝地、日本の滝百選の原不動滝、かおり風景百選の千年藤、花菖蒲園など、豊かで美しい自然資源や風景が四季折々の風情を織りなしています。

広大な森林面積を有するこの地域は、古くから森林資源を利用した木材・木工製品・家具等の生産が地場産業として栄え、道路網が整備された現在では、大型量販店を中心としたロードショップが立ち並ぶ商業施設と恵まれた気候風土や豊かな自然を活用した観光農林業を振興する地域を有し、商工業と農林業が融和した特色ある地域へと発展を遂げています。

(4)太子町 『活きるまち 誇れるまち つながるまち 安心のまち』



【町章について】

太子町の「太」を2つ組み合わせ図案化し、聖徳太子の「和」の精神を象徴しています。

太子町は、兵庫県の南西部、播州平野が広がる西播磨地域の一角にあり、聖徳太子が推古天皇からいただいた土地を法隆寺の寺領として寄進したという史実から、聖徳太子ゆかりの地として親しまれています。

町内の数箇所に、聖徳太子が領地確定のために檀特山上から投げたという伝承の残る榜示石（ぼうじせき）が点在するなど、聖徳太子の歴史の面影をまち全体で感じることができます。

緑豊かで良好な住環境や姫路市や阪神地区への交通アクセスの良さなどから、人口は増加を続けています。平成27年9月には役場新庁舎が開庁し、太子町に新たなランドマークが完成しました。

幼少期を太子町で過ごし、2009年12月から国際宇宙ステーションに163日間滞在した野口聡一宇宙飛行士は太子町名誉町民として敬仰されています。

(5)佐用町 『絆できらめく ひと・まち・自然 未来へつなぐ 共生の郷』



【町章について】

佐用町の「さ」をモチーフにして、「両手を大きく広げた町民」と「太陽に映える豊かな緑と清流」のイメージを重ね、将来像の「ひとまち自然がきらめく共生の郷佐用」を親しみやすく表現しています。

佐用町は、兵庫県西部の西播磨地域に位置し、西は岡山県、東は宍粟市、たつの市、南は上郡町と接しており、その面積は307.44km²で兵庫県の約3.7%を占めています。

地形は、中国山地の東部に連なる西播磨山地を源として、北から南に全国名水百選に選ばれた清流「千種川」やその支流の佐用川などが流れています。

緑豊かで清らかな水辺空間にはホタルやメダカが生息し、大撫山の山頂から眺める霧海や夜空に瞬く満天の星など自然の織り成す美しい環境を形成しています。

また、日本の棚田百選に選ばれている乙大木谷の棚田、全国農村景観百選に選定されている南光地域のひまわり畑など、美しい田園景観が広がります。樹齢千年といわれる佐用の大イチョウ、樹齢300年といわれる南光の大イブ桜や樹齢800年の三日月の大ムクは県の天然記念物に指定され大切に保存されています。

4 管轄区域と本部署所配置図

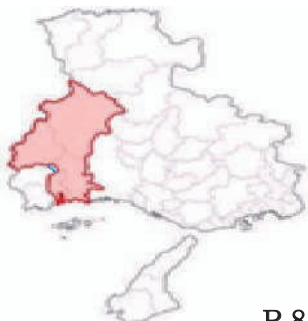
(平成30年4月1日現在)

	名 称	住 所	電 話 番 号
①	西はりま消防本部	たつの市揖保川町正條279番地1	0791-76-7119
②	相生消防署	相生市旭一丁目1番3号	0791-23-7119
③	たつの消防署	たつの市龍野町富永1005番地1	0791-63-3511
④	たつの消防署 新宮分署	たつの市新宮町下野608番地2	0791-75-1119
⑤	たつの消防署 光都分署	赤穂郡上郡町光都2丁目21番地1	0791-58-0119
⑥	たつの消防署 揖保川出張所	たつの市揖保川町正條367番地1	0791-72-2900
⑦	たつの消防署 御津出張所	たつの市御津町岩見1534番地1	079-322-3618
⑧	宍粟消防署	宍粟市山崎町船元34番地1	0790-62-0119
⑨	宍粟消防署 一宮分署	宍粟市一宮町安積1331番地5	0790-72-0119
⑩	宍粟消防署 波賀出張所	宍粟市波賀町安賀557番地2	0790-75-3119
⑪	宍粟消防署 千種出張所	宍粟市千種町岩野辺2031番地2	0790-76-3119
⑫	太子消防署	揖保郡太子町老原554番地1	079-276-1191
⑬	佐用消防署	佐用郡佐用町円應寺233番地1	0790-82-3872



5 ひと目でわかる消防統計

管轄面積(k㎡)		
面 積	1,295	
うち山林面積	990	



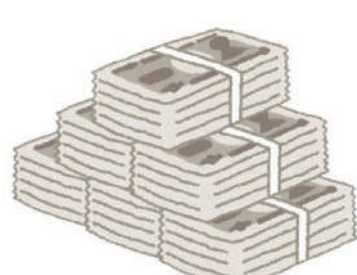
P 8

人口及び世帯数(人・世帯)		
人 口	197,207	
世 帯 数	78,883	



P 8

予算額(千円)		
一 般 会 計	2,938,833	



P 8

署所数		
消 防 本 部	1	
消 防 署	5	
分 署	3	
出 張 所	4	



P 10

消防車両等(台)		
ポ ン プ 車	20	
は し ご 車	3	
救 助 工 作 車	3	
救 急 車	20	



P 12

職員数(人)		
定 員	291	
実 員	282	



P 12

防火対象物(棟)		
防 火 対 象 物	7,153	



P 14

危険物施設(施設)		
製 造 所	28	
貯 蔵 所	710	
取 扱 所	269	



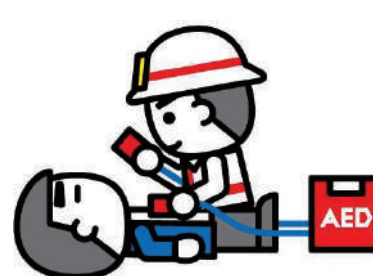
P 18

火災出動(件)		
発 生 件 数	70	
うち建物火災	39	



P 20

救急出動(件・人)		
出 動 件 数	8,943	
搬 送 人 員	8,293	



P 25・26

救助出動(件・人)		
出 動 件 数	144	
活 動 件 数	91	
救 助 人 員	89	



P 30

119受信件数(件)		
総 件 数	14,656	
災 害 通 報	9,655	
いたずら・まちがい	709	
そ の 他	4,292	



P 31

総

務

1 構成市町等の管轄面積・管轄人口・管轄世帯数

(平成30年4月1日現在)

構成市町等	管轄面積(km ²)		管轄人口(人)	人口密度 (1km ² 当たり)	管轄世帯数 (世帯)
		うち山林面積(km ²)			
相 生 市	90	68	29,972	333.0	13,410
た つ の 市	211	93	77,276	366.2	30,444
宍 粟 市	659	587	38,316	58.1	14,613
太 子 町	23	4	34,308	1,491.7	13,473
佐 用 町	308	236	17,172	55.8	6,881
(受託)上郡町光都	4	2	163	40.8	62
合 計	1,295	990	197,207	152.3	78,883

※人口密度以外の項目にあつては、平成30年消防現勢等調査及び消防装備等実態調査(全国消防長会)の数値による。

2 一般会計予算

(1) 歳入

年度 款	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	増減率(%)
11 分担金及び負担金	2,899,135	98.7	2,778,498	98.0	120,637	4.3
12 使用料及び手数料	4,355	0.1	4,568	0.2	△ 213	△4.7
13 国庫支出金	20,135	0.7	36,993	1.3	△ 16,858	△45.6
15 財産収入	10	0.0	0	0.0	10	皆増
18 繰越金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
19 諸収入	15,188	0.5	15,363	0.5	△ 175	△1.1
合 計	2,938,833	100.0	2,835,432	100.0	103,401	3.6

(2) 歳出

年度 款	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	増減率(%)
1 議会費	410	0.0	456	0.0	△ 46	△ 10.1
2 総務費	28,313	1.0	50,369	1.8	△ 22,056	△ 43.8
9 消防費	2,908,110	99.0	2,782,607	98.1	125,503	4.5
14 予備費	2,000	0.0	2,000	0.1	0	0.0
合 計	2,938,833	100.0	2,835,432	100.0	103,401	3.6

3 一般会計決算

(1) 歳入

年度 款	平成28年度	
	決算額(円)	構成比(%)
11 分担金及び負担金	2,843,813,388	95.7
12 使用料及び手数料	5,083,030	0.2
13 国庫支出金	26,374,000	0.9
18 繰越金	87,200,612	2.9
19 諸収入	8,913,183	0.3
合 計	2,971,384,213	100.0

(2) 歳出

年度 款	平成28年度	
	決算額(円)	構成比(%)
1 議会費	348,592	0.1
2 総務費	24,157,504	0.8
9 消防費	2,847,705,598	99.1
合 計	2,872,211,694	100.0

4 組織

(1)組織表

(平成30年4月1日現在)

消防組合		
管理者		
副管理者		
組合議会		
監査委員		
公平委員会		
会計管理者		
消防本部	消防長	
	次長	
	総務課	総務係
		人事給与係
		財政係
		出納庶務係
	予防課	指導係
		危険物係
	警防課	警防係
		救急係
	情報指令室	指令第1係
		指令第2係
相生消防署	署長	
	副署長	
	総務予防課	庶務係
		指導係
		危険物係
	消防第1課	警防係
		救助係
		救急係
	消防第2課	警防係
		救助係
		救急係
たつの消防署	署長	
	副署長	
	総務予防課	庶務係
		指導係
		危険物係
	消防第1課	警防係
		救助係
		救急係
	消防第2課	警防係
		救助係
		救急係
	新宮分署	警防第1係
		警防第2係
	光都分署	庶務予防係
		警防第1係
	揖保川出張所	警防第1係
		警防第2係
	御津出張所	警防第1係
		警防第2係

宍粟消防署	署長	
	副署長	
	総務予防課	庶務係
		指導係
		危険物係
	消防第1課	警防係
		救助係
		救急係
	消防第2課	警防係
		救助係
		救急係
	一宮分署	警防第1係
太子消防署	署長	
	副署長	
	総務予防課	庶務係
		指導係
		危険物係
	消防第1課	警防係
		救助係
		救急係
	消防第2課	警防係
		救助係
		救急係
	波賀出張所	警防第1係
佐用消防署	署長	
	副署長	
	総務予防課	庶務係
		指導係
		危険物係
	消防第1課	警防係
		救助係
		救急係
	消防第2課	警防係
		救助係
		救急係
	千種出張所	警防第1係

(2)組織構成

(平成30年6月1日現在)

管 理 者	山 本 実	た つ の 市 長
副 管 理 者	谷 口 芳 紀	相 生 市 長
	福 元 晶 三	宍 粟 市 長
	服 部 千 秋	太 子 町 長
	庵 途 典 章	佐 用 町 長
組 合 議 会	渡 邊 慎 治	相 生 市 議 会 選 出
	吉 田 政 男	相 生 市 議 会 選 出
	桑 野 元 澄	た つ の 市 議 会 選 出
	角 田 勝	た つ の 市 議 会 選 出
	大 久 保 陽 一	宍 粟 市 議 会 選 出
	実 友 勉	宍 粟 市 議 会 選 出
	長 谷 川 正 信	太 子 町 議 会 選 出
	中 島 貞 次	太 子 町 議 会 選 出
	加 古 原 瑞 樹	佐 用 町 議 会 選 出
	山 本 幹 雄	佐 用 町 議 会 選 出
監 査 委 員	榎 谷 和 人	宍 粟 市 選 出
公 平 委 員 会	日 谷 聖 一	相 生 市 選 出
	山 口 昇	た つ の 市 選 出
	清 水 康 廣	宍 粟 市 選 出
会 計 管 理 者	東 元 千 代 子	た つ の 市 会 計 管 理 者

※行政順に掲載

5 車両配置状況

(平成30年4月1日現在 単位:台)

署別 \ 車種	消防ポンプ自動車 (水槽付含む)	うち非常用	はし(き)車	救助工作車	高規格救急車	うち非常用	指揮車	広査 報察 車車	起 震 車	その他車両	合 計
消防本部	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	6
相生消防署	2	-	1	1	3	1	1	2	-	1	11
たつの消防署	6	-	2	1	7	1	1	4	-	11	32
たつの消防署	2	-	1	1	2	-	1	2	-	5	14
新 宮 分 署	1	-	-	-	1	-	-	1	-	2	5
光 都 分 署	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	4
揖保川出張所	1	-	-	-	2	1	-	-	-	2	5
御津出張所	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	4
宍粟消防署	6	1	-	1	6	1	1	1	1	6	22
宍粟消防署	3	1	-	1	3	1	1	1	1	3	13
一 宮 分 署	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3
波賀出張所	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3
千種出張所	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3
太子消防署	3	1	-	-	2	-	1	1	-	3	10
佐用消防署	3	1	-	-	2	-	1	1	-	3	10
合 計	20	3	3	3	20	3	6	9	1	29	91

6 職員構成(定数:291人)

(平成30年4月1日現在)

職 種 ・ 階 級	職員数(人)	構成比 (%)		
		男性(人)	女性(人)	
消防吏員	282	280	2	100.0
消防正監 消防監 消防司令長 消防司令 消防司令補 消防士長 消防副士長 消防士	1	1	－	0.4
	6	6	－	2.1
	25	25	－	8.8
	51	51	－	18.1
	92	92	－	32.6
	27	27	－	9.6
	31	30	1	11.0
	49	48	1	17.4
合 計	282	280	2	
平 均 年 齡	39.6	39.7	25.5	

7 職員年齢構成

(平成30年4月1日現在 単位:人)

階級 年齢	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計
20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	8	8
20歳以上～25歳未満	-	-	-	-	-	-	-	35	35
25歳以上～30歳未満	-	-	-	-	-	1	25	6	32
30歳以上～35歳未満	-	-	-	-	6	24	6	-	36
35歳以上～40歳未満	-	-	-	-	23	2	-	-	25
40歳以上～45歳未満	-	-	-	5	28	-	-	-	33
45歳以上～50歳未満	-	-	-	21	15	-	-	-	36
50歳以上～55歳未満	-	-	12	15	10	-	-	-	37
55歳以上	1	6	13	10	10	-	-	-	40
合 計	1	6	25	51	92	27	31	49	282

8 職員勤続年数構成

(平成30年4月1日現在 単位:人)

階級 年数	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計
5年未満	-	-	-	-	-	-	8	40	48
5年以上～10年未満	-	-	-	-	-	9	20	9	38
10年以上～15年未満	-	-	-	-	13	16	3	-	32
15年以上～20年未満	-	-	-	-	14	2	-	-	16
20年以上～25年未満	-	-	-	6	22	-	-	-	28
25年以上～30年未満	-	-	-	21	24	-	-	-	45
30年以上～35年未満	-	-	9	12	4	-	-	-	25
35年以上	1	6	16	12	15	-	-	-	50
合 計	1	6	25	51	92	27	31	49	282

予

防

1 防火対象物数

(平成30年3月31日現在 単位:棟)

項 別		防火対象物の区分	防火対象物数					
			相生市	たつの市	宍粟市	太子町	佐用町	合 計
1	イ	劇 場 ・ 観 覧 場 等	—	3	1	1	1	6
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	25	61	33	25	19	163
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊 技 場	3	9	2	5	1	20
	ハ	性風俗特殊営業店舗等	—	—	—	—	—	—
	ニ	カラオケボックス等	—	2	—	4	—	6
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲 食 店	10	32	29	32	14	117
4		百貨店・マーケット等	35	114	66	62	21	298
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	10	30	23	2	11	76
	ロ	共 同 住 宅 等	193	336	117	209	56	911
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	18	41	22	18	10	109
	ロ	特別養護老人ホーム等	20	44	17	8	23	112
	ハ	デイサービスセンター等	16	77	41	18	18	170
	ニ	幼 稚 園 等	9	29	12	10	1	61
7		学 校	46	92	67	26	33	264
8		図 書 館	2	6	6	2	3	19
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 衆 浴 場	1	2	1	—	1	5
10		車 両 停 車 場	1	2	1	—	1	5
11		神社・寺院・教会等	18	118	16	20	3	175
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	172	813	583	109	77	1,754
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等	—	—	—	—	—	—
13	イ	自 動 車 車 庫	19	37	17	11	12	96
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫	83	528	146	87	49	893
15		事 務 所 等	154	498	243	143	150	1,188
16	イ	複 合 用 途 (特 定)	76	144	112	77	48	457
	ロ	複 合 用 途 (非 特 定)	21	89	55	32	24	221
17		文 化 財	—	14	5	5	2	26
18		ア ー ケ ー ド	1	—	—	—	—	1
合 計			933	3,121	1,615	906	578	7,153

2 防火対象物査察状況

(単位:件)

項 別		防火対象物の区分	査察件数					
			相生署	たつの署	宍粟署	太子署	佐用署	合 計
1	イ	劇 場 ・ 観 覧 場 等	—	—	—	—	1	1
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	10	6	14	7	9	46
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊 技 場	—	1	—	3	—	4
	ハ	性風俗特殊営業店舗等	—	—	—	—	—	—
	ニ	カラオケボックス等	—	1	2	2	—	5
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲 食 店	6	16	14	9	3	48
4		百貨店・マーケット等	20	50	20	39	8	137
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	6	17	7	1	30	61
	ロ	共 同 住 宅 等	15	2	14	3	2	36
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	3	3	5	6	6	23
	ロ	特別養護老人ホーム等	29	37	13	9	23	111
	ハ	デイサービスセンター等	18	23	6	22	19	88
	ニ	幼 稚 園 等	9	—	6	14	1	30
7		学 校	18	15	59	25	1	118
8		図 書 館	—	—	3	2	1	6
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 衆 浴 場	—	—	—	—	—	—
10		車 両 停 車 場	3	—	—	—	—	3
11		神社・寺院・教会等	1	—	1	—	1	3
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	40	36	69	11	22	178
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等	—	—	—	—	—	—
13	イ	自 動 車 車 庫	4	4	1	3	6	18
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫	17	20	23	7	6	73
15		事 務 所 等	55	24	36	6	24	145
16	イ	複 合 用 途 (特 定)	14	6	44	9	20	93
	ロ	複 合 用 途 (非 特 定)	6	4	8	—	3	21
17		文 化 財	—	7	5	5	3	20
18		ア ー ケ ー ド	—	—	—	—	—	—
合 計			274	272	350	183	189	1,268

3 建築同意処理状況

(単位:件)

用 途 別	区 分	相生署	たつの署	宍粟署	太子署	佐用署	合 計
住 納 屋 宅 等	新 築	8	23	5	9	3	48
	増 築	—	1	—	—	—	1
	改 築	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
特 定 対 象 物 (店 舗 等)	新 築	5	15	4	6	1	31
	増 築	1	1	2	2	1	7
	改 築	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	1	—	—	2	2	5
非 特 定 対 象 物 (工 場 等)	新 築	16	43	36	6	5	106
	増 築	1	3	3	1	—	8
	改 築	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	2	2	2	—	6
合 計		32	88	52	28	12	212

※「その他」とは建築物の仮使用(検査済証の交付の前に建築物を使用することをいう。)に関する同意、建築物の用途の変更に関する同意、並びに建築場所の移転、建築物の大規模な修繕及び模様替えに関する同意等をいう。

4 県移譲事務処理状況

(単位:件)

市町別 移譲事務別	相生市	たつの市	宍粟市	太子町	佐用町	合 計
液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届 出 受 理 件 数	1	—	1	—	2	4
液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届 出 に 伴 う 立 入 検 査 件 数	1	—	1	—	2	4
高 圧 ガ ス 保 安 法 に 基 づ く 施 設 へ の 立 入 検 査 件 数	6	7	8	1	6	28
火 薬 類 貯 蔵 施 設 へ の 立 入 検 査 件 数	—	4	2	2	2	10
合 計	8	11	12	3	12	46

5 予防事務処理状況

(単位:件)

申請・届出	署 別	相生署	たつの署	宍粟署	太子署	佐用署	合 計
防火管理者選任(解任)届		53	131	105	66	48	403
防災管理者選任(解任)届		1	1	—	—	—	2
消防計画書作成(変更)届		63	180	133	73	57	506
防火対象物点検結果報告		27	60	19	22	24	152
消防用設備等点検結果報告		335	677	504	288	251	2,055
工事整備対象設備等着工届		33	81	40	27	31	212
消 防 用 設 備 等 設 置 届		129	220	85	57	73	564
圧縮アセチレン等貯蔵取扱届		2	25	36	3	6	72
裸火等使用承認申請		10	24	4	8	2	48
火災予防上必要な業務に関する計画提出書(指定催し)		1	1	1	—	—	3
防火対象物使用開始届		25	71	34	26	17	173
炉・厨房・ボイラー等設置届		3	9	26	2	11	51
変電・発電設備等設置届		11	31	27	9	8	86
ネオン管灯設備設置届		—	—	—	—	—	—
水素ガスを充てんする 気 球 の 設 置 届		1	—	—	—	—	1
火災と紛らわしい煙又は火炎 を発するおそれのある行為届		78	177	21	45	64	385
煙火打上げ・仕掛け届		1	—	5	1	3	10
催 物 開 催 届		—	—	1	2	4	7
水道断・減水届出書		2	3	—	—	—	5
道路工事・占用・使用届出書		61	103	37	23	29	253
露 店 等 の 開 設 届		43	38	42	10	29	162
消防訓練実施計画報告		224	427	239	152	186	1,228
消防訓練実施結果報告		206	398	204	155	160	1,123
合 計		1,309	2,657	1,563	969	1,003	7,501

6 危険物事業所数

(平成30年3月31日現在 単位:事業所)

	相生市	たつの市	宍粟市	太子町	佐用町	合 計
事 業 所 数	47	171	104	34	40	396

7 危険物製造所等の状況

(平成30年3月31日現在 単位:施設)

危険物製造所等の種類	施 設 数					合 計
	相生市	たつの市	宍粟市	太子町	佐用町	
製 造 所	1	25	2	—	—	28
屋 内 貯 蔵 所	39	114	18	25	18	214
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	51	119	21	5	5	201
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2	4	8	3	—	17
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	16	69	42	7	21	155
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	—	3	—	—	1	4
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	10	53	20	8	12	103
屋 外 貯 蔵 所	5	8	1	1	1	16
一 般 取 扱 所	31	66	21	4	10	132
移 送 取 扱 所	1	—	—	—	—	1
販 売 取 扱 所	—	—	2	—	—	2
給 油 取 扱 所	17	52	35	14	16	134
合 計	173	513	170	67	84	1,007

8 危険物製造所等の査察状況

(単位:件)

危険物製造所等の種類	査 察 件 数					合 計
	相生署	たつの署	宍粟署	太子署	佐用署	
製 造 所	1	20	1	—	—	22
屋 内 貯 蔵 所	39	66	11	25	11	152
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	51	26	11	6	3	97
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2	5	5	3	—	15
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	16	43	27	7	12	105
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	—	3	—	—	—	3
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	11	29	6	8	19	73
屋 外 貯 蔵 所	4	6	1	1	1	13
一 般 取 扱 所	31	37	13	4	9	94
移 送 取 扱 所	1	—	—	—	—	1
販 売 取 扱 所	—	—	—	—	—	—
給 油 取 扱 所	17	43	25	14	11	110
合 計	173	278	100	68	66	685

9 危険物事務処理状況

(単位:件)

申請・届出 署 別	相生署	たつの署	宍粟署	太子署	佐用署	合 計
仮貯蔵・仮取扱承認申請	2	12	3	—	—	17
設 置 許 可 申 請	1	3	—	—	1	5
変 更 許 可 申 請	10	69	12	6	4	101
設 置 完 成 検 査 申 請	6	3	—	—	1	10
変 更 完 成 検 査 申 請	10	65	9	6	4	94
仮 使 用 承 認 申 請	7	64	9	2	3	85
完 成 検 査 前 検 査 申 請	2	37	2	—	3	44
譲 渡 引 渡 届	—	18	4	2	1	25
種類又は数量の変更届	5	26	2	4	—	37
廃 止 届	1	18	6	1	1	27
保安監督者選解任届	29	68	6	10	3	116
予 防 規 程 の 認 可 等	—	1	1	1	2	5
保 安 検 査 申 請	—	—	—	—	—	—
軽 微 な 変 更 届	71	257	34	24	45	431
休 止 及 び 再 開 の 届	5	4	1	—	2	12
製 造 所 等 作 業 届	44	70	9	2	1	126
危 険 物 取 扱 責 任 者 選 解 任 届	3	34	11	6	4	58
定期点検実施結果届	18	62	50	6	15	151
少量危険物・指定可燃物 貯 蔵 取 扱 (変 更) 届	1	38	31	27	8	105
少量危険物・指定可燃物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	3	10	20	5	7	45
少量危険物・指定可燃物等 タ ン ク 検 査 申 請	—	—	—	—	—	—
合 計	218	859	210	102	105	1,494

消

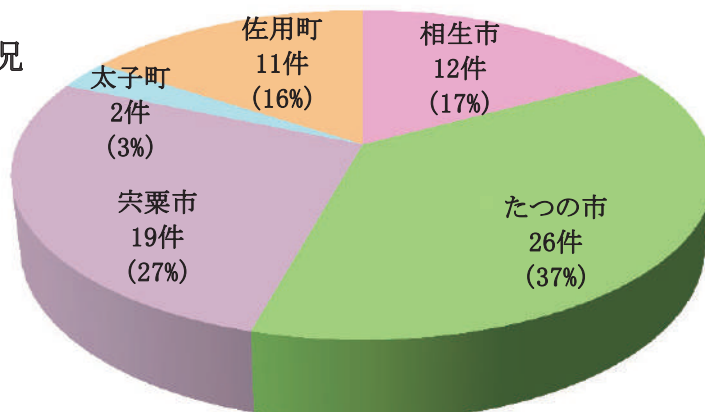
防

1 火災発生状況

市町別 区 分		相生市	たつの市	宍粟市	太子町	佐用町	合計
火災 件数 (件)	建物火災	5	18	10	1	5	39
	林野火災	2	-	1	1	-	4
	車両火災	3	2	1	-	1	7
	その他火災	2	6	7	-	5	20
	合計(A)	12	26	19	2	11	70
	平成28年(B)	16	22	14	5	10	67
	増減(A)-(B)	△ 4	4	5	△ 3	1	3
焼損 棟数 (棟)	全焼	1	7	3	-	2	13
	半焼	-	1	1	-	1	3
	部分焼	1	6	2	-	1	10
	ぼや	3	9	4	1	2	19
	合計	5	23	10	1	6	45
り災人員(人)		5	38	11	1	4	59
り災 世帯 数 (世帯)	全損	-	5	3	-	1	9
	半損	-	-	-	-	-	-
	小損	1	8	2	1	2	14
	合計	1	13	5	1	3	23
死者(人)		-	2	-	-	1	3
負傷者(人)		1	5	4	2	2	14
焼損面積	建物(m ²)	82	1,542	507	-	258	2,389
	林野(a)	2	-	-	5	-	7
焼損車両台数(台)		2	2	1	-	2	7
損害額 (千円)	建物火災	1,739	80,201	59,106	-	13,826	154,872
	建築物	1,648	65,378	38,312	-	13,265	118,603
	収容物	91	14,823	20,794	-	561	36,269
	林野火災	-	-	39	-	-	39
	車両火災	482	75	733	-	20	1,310
	その他火災	-	397	117	-	-	514
	爆発	-	5,191	-	-	-	5,191
	合計(A)	2,221	85,864	59,995	-	13,846	161,926
	平成28年(B)	36,346	50,528	25,996	10,736	186,464	310,070
	増減(A)-(B)	△ 34,125	35,336	33,999	△ 10,736	△ 172,618	△ 148,144

※「その他火災」とは、空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場等の火災をいう。

市町別火災発生状況



2 初期消火器具

(単位:件)

区分 市町別		簡易 消火器具	消火器	屋内 消火栓 設備	固定 消火設備	その他の 初期消火	初期消火 なし	合 計
相生市	建物	—	2(1)	—	—	2(2)	1	5(3)
	林野	—	1	—	—	—	1	2
	車両	—	1(1)	—	—	2(2)	—	3(3)
	その他	—	—	—	—	2	—	2
	小計	—	4(2)	—	—	6(4)	2	12(6)
たつの市	建物	1	3	—	1(1)	7(4)	6	18(5)
	林野	—	—	—	—	—	—	—
	車両	—	1	—	—	—	1	2
	その他	—	1(1)	—	—	3(1)	2	6(2)
	小計	1	5(1)	—	1(1)	10(5)	9	26(7)
宍粟市	建物	1(1)	—	—	1(1)	7(3)	1	10(5)
	林野	—	—	—	—	1	—	1
	車両	—	—	—	—	—	1	1
	その他	1	—	—	—	4(4)	2	7(4)
	小計	2(1)	—	—	1(1)	12(7)	4	19(9)
太子町	建物	—	—	—	—	—	1	1
	林野	—	—	—	—	1	—	1
	車両	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	1	1	2
佐用町	建物	—	—	—	—	5(3)	—	5(3)
	林野	—	—	—	—	—	—	—
	車両	—	—	—	—	—	1	1
	その他	1(1)	—	—	—	4	—	5(1)
	小計	1(1)	—	—	—	9(3)	1	11(4)
合 計		4(2)	9(3)	—	2(2)	38(19)	17	70(26)

※「簡易消火器具」とは、水バケツ、水槽、乾燥砂等をいう。

※「固定消火設備」とは、スプリンクラー設備、水噴霧消火設備、不活性ガス消火設備等をいう。

※「その他の初期消火」とは、消火栓、水道、汲み置き等の水をかけた、寝具、衣類等をかけた等をいう。

()内の数字は、初期消火が有効であった件数をいう。

3 原因別火災発生状況

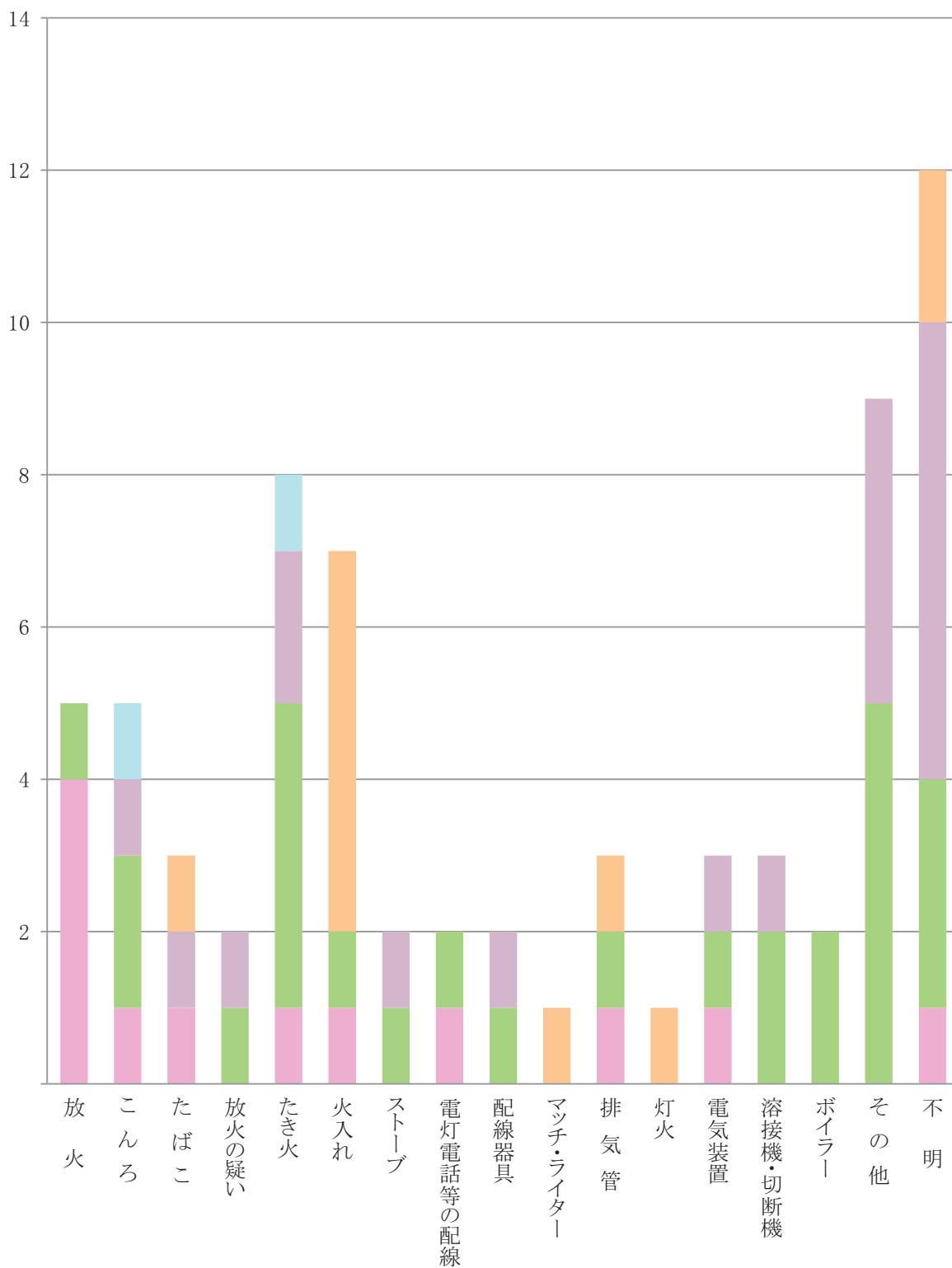
(単位:件)

区分 市町別		放 火	こ ん ろ	た ば こ	放 火 の 疑 い	た き 火	火 入 れ	ス ト ー ブ	電 灯 電 話 等 の 配 線	配 線 器 具	ラ マ イ ツ タ チ ・ 管	排 気 管	灯 火	電 気 装 置	溶 接 機 ・ 切 断 機	ボ イ ラ ー	そ の 他	不 明	合 計
相生市	建 物	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
	林 野	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
	車 両	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
	その他	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	小 計	4	1	1	-	1	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	1	12
たつの市	建 物	1	2	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	2	2	4	3	18
	林 野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	車 両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2
	その他	-	-	-	1	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	小 計	1	2	-	1	4	1	1	1	1	-	1	-	1	2	2	5	3	26
宍粟市	建 物	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	2	4	10
	林 野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	車 両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	その他	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	7
	小 計	-	1	1	1	2	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	4	6	19
太子町	建 物	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	林 野	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	車 両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐用町	建 物	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	2	5
	林 野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	車 両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	その他	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	小 計	-	-	1	-	-	5	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	2	11
合 計		5	5	3	2	8	7	2	2	2	1	3	1	3	3	2	9	12	70
建 物		4	5	1	-	1	-	2	1	1	1	-	1	2	3	2	6	9	39
林 野		-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
車 両		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	1	-	7
その他		-	-	1	2	6	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	20

原因別火災発生状況

■相生市 ■たつの市 ■宍粟市 ■太子町 ■佐用町

(件)



4 災害等の出動状況

区 分 市町別		水 防	応 援	警 戒	検 索	待 機	ヘリ 支援	そ の 他	合 計
相生市	件 数	-	-	16	8	-	21	-	45
	出動人員	-	-	95	37	-	83	-	215
	出動車両台数	-	-	28	11	-	24	-	63
たつの市	件 数	-	-	25	30	-	40	-	95
	出動人員	-	-	133	168	-	128	-	429
	出動車両台数	-	-	40	54	-	40	-	134
宍粟市	件 数	-	-	14	9	-	55	11	89
	出動人員	-	-	47	50	-	180	68	345
	出動車両台数	-	-	14	15	-	56	19	104
太子町	件 数	-	-	9	20	-	5	-	34
	出動人員	-	-	49	93	-	15	-	157
	出動車両台数	-	-	16	28	-	5	-	49
佐用町	件 数	-	-	6	21	-	14	2	43
	出動人員	-	-	20	98	-	44	6	168
	出動車両台数	-	-	6	31	-	14	2	53
管外	件 数	-	-	-	-	-	-	-	-
	出動人員	-	-	-	-	-	-	-	-
	出動車両台数	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	件 数	-	-	70	88	-	135	13	306
	出動人員	-	-	344	446	-	450	74	1,314
	出動車両台数	-	-	104	139	-	139	21	403

※「水防」とは、水防活動を実施するための出動をいう。

「応援」とは、他の市町（組管轄区域外をいう。）へ災害活動を実施するための派遣出動をいう。

「警戒」とは、怪煙の上昇又は災害発生のおそれのある状況を覚知した場合に危険を排除するための出動をいう。

「検索」とは、怪煙の上昇又は災害発生のおそれのある状況を覚知した場合に当該事案を確認するための出動をいう。

「待機」とは、発生している災害の推移に対して、指定された署所等に待機するための出動をいう。

「ヘリ支援」とは、兵庫県消防防災航空隊、ドクターヘリの支援をするための出動をいう。

「その他」とは、行方不明者の搜索等の出動をいう。

救

急

1 救急出動状況

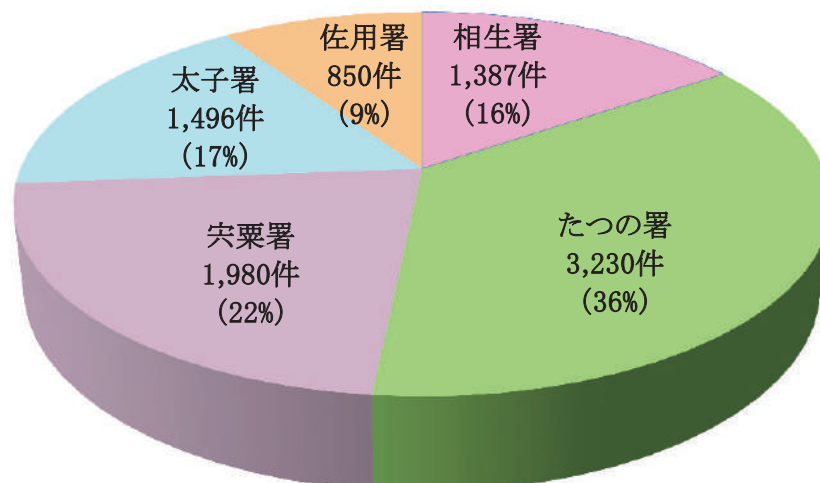
(1) 出動件数

(単位:件)

署 別 事故種別	相生署	たつの署	宍粟署	太子署	佐用署	合 計
火 災	4	9	10	12	7	42
自 然 災 害	1	-	-	2	-	3
水 難 事 故	-	2	1	1	-	4
交 通 事 故	166	353	141	205	52	917
労 働 災 害	16	33	28	9	6	92
運 動 競 技	9	26	11	12	2	60
一 般 負 傷	218	475	314	207	123	1,337
加 害	4	7	2	4	-	17
自 損 行 為	10	40	15	9	8	82
急 病	847	1,911	1,117	948	511	5,334
転 院 搬 送	96	359	339	79	140	1,013
医 師 搬 送	1	-	-	-	-	1
資 器 材 搬 送	-	-	-	-	-	-
そ の 他	15	15	2	8	1	41
合 計 (A)	1,387	3,230	1,980	1,496	850	8,943
平成28年(B)	1,259	3,189	1,865	1,435	849	8,597
増減(A)-(B)	128	41	115	61	1	346

※ 「その他」とは、通常分娩の妊婦搬送、虚報等による該当事案のない出動をいう。

署別救急出動状況

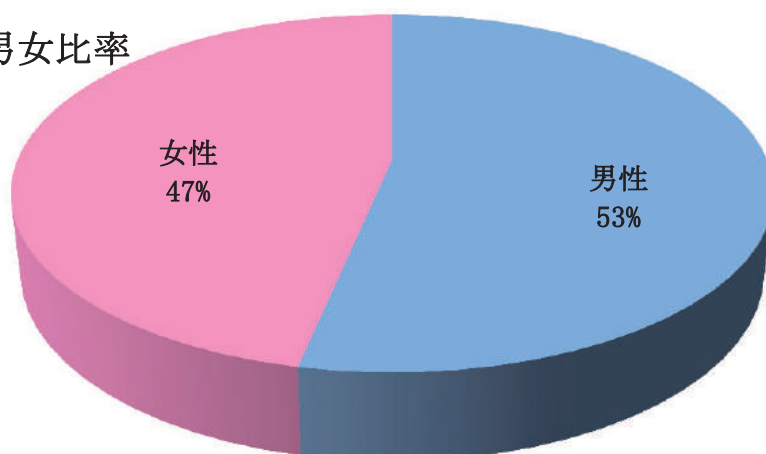


(2) 搬送人員

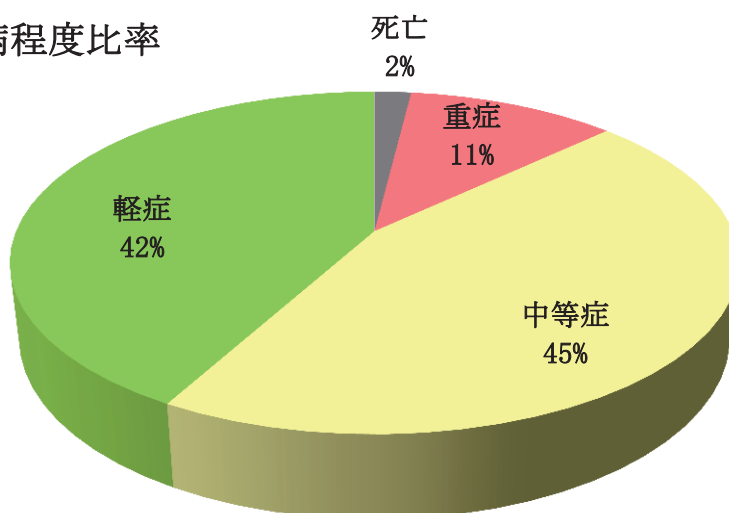
(単位:人)

署別 区分			相生署	たつの署	宍粟署	太子署	佐用署	合 計
性別	男	性	687	1,560	1,008	717	448	4,420
	女	性	599	1,417	850	656	351	3,873
傷病程度	死	亡	23	53	39	32	14	161
	重	症	158	257	312	76	117	920
	中	等 症	565	1,429	771	539	429	3,733
	軽	症	540	1,238	736	726	239	3,479
	そ の 他		-	-	-	-	-	-
合 計 (A)			1,286	2,977	1,858	1,373	799	8,293
平成28年(B)			1,175	2,937	1,766	1,361	790	8,029
増減(A)-(B)			111	40	92	12	9	264

男女比率



傷病程度比率



2 月別出動状況

事故種別 月別		火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	そ の 他	合 計
1	出動件数	4	-	-	92	9	4	133	-	6	508	87	5	848
	搬送人員	-	-	-	84	9	3	120	-	4	463	87	1	771
2	出動件数	1	-	-	81	10	1	80	3	5	415	75	4	675
	搬送人員	-	-	-	81	10	1	71	2	4	379	74	-	622
3	出動件数	5	-	-	65	9	5	102	3	5	435	74	3	706
	搬送人員	1	-	-	65	9	5	93	2	2	392	74	-	643
4	出動件数	4	1	-	76	5	8	105	3	4	416	95	3	720
	搬送人員	1	1	-	82	5	7	97	2	1	383	94	-	673
5	出動件数	6	-	1	79	7	7	105	1	9	392	88	3	698
	搬送人員	2	-	-	76	6	7	102	1	5	362	88	-	649
6	出動件数	1	-	-	71	9	6	99	1	10	367	78	6	648
	搬送人員	-	-	-	76	9	6	92	1	7	358	78	-	627
7	出動件数	3	-	-	71	7	8	99	2	8	533	75	3	809
	搬送人員	2	-	-	76	7	8	94	1	5	499	75	-	767
8	出動件数	4	-	-	78	4	6	132	-	8	503	99	3	837
	搬送人員	1	-	-	85	4	6	126	-	4	464	98	-	788
9	出動件数	6	2	-	79	6	10	109	1	8	434	76	6	737
	搬送人員	2	-	-	74	6	10	105	1	5	398	76	1	678
10	出動件数	1	-	-	86	3	-	126	1	4	399	77	2	699
	搬送人員	-	-	-	94	3	-	117	1	3	368	77	-	663
11	出動件数	4	-	1	63	10	2	129	-	8	430	84	1	732
	搬送人員	2	-	-	60	10	2	118	-	3	391	84	-	670
12	出動件数	3	-	2	76	13	3	118	2	7	502	105	3	834
	搬送人員	-	-	-	72	12	3	103	2	2	443	105	-	742
合計	出動件数	42	3	4	917	92	60	1,337	17	82	5,334	1,013	42	8,943
	搬送人員	11	1	-	925	90	58	1,238	13	45	4,900	1,010	2	8,293

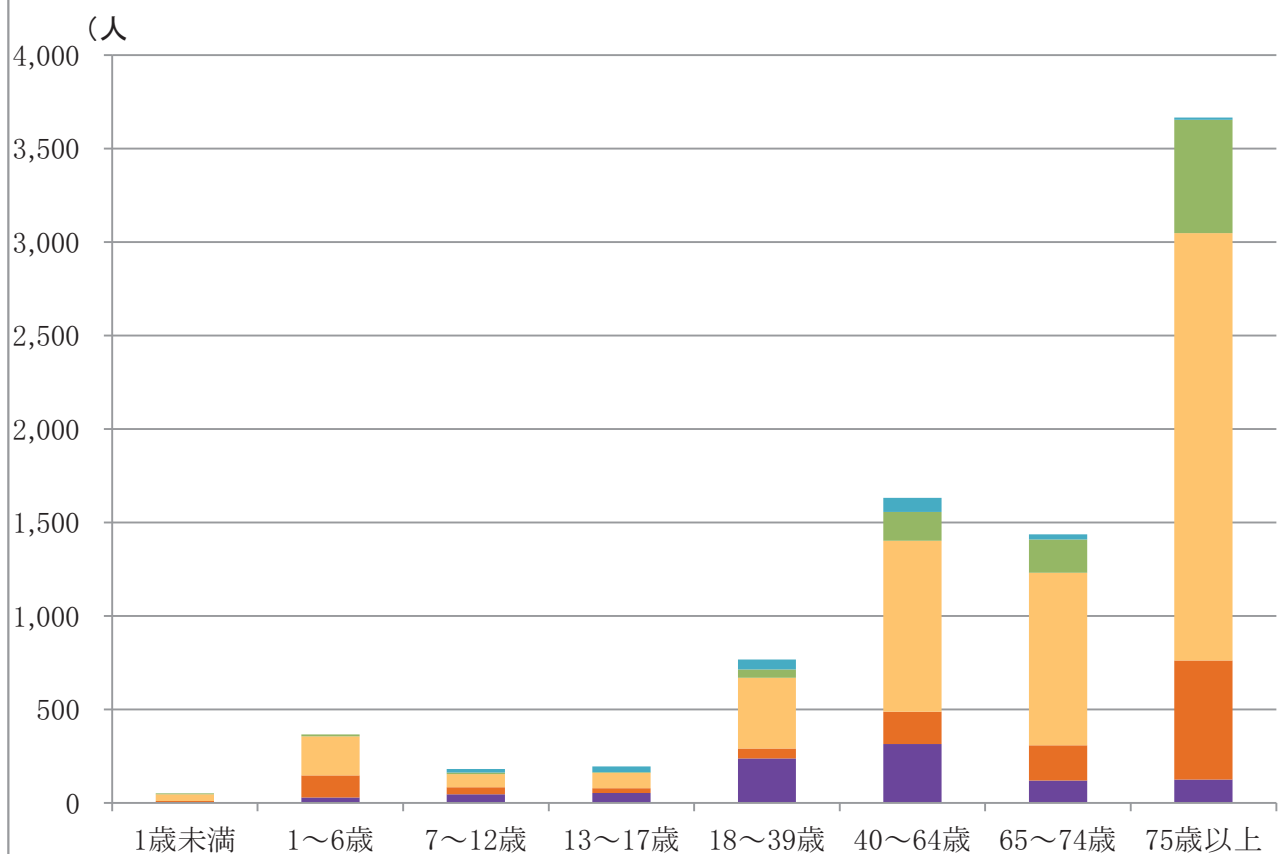
3 年齢別搬送状況

(単位:人)

事故種別 年 齢	交通事故	一般負傷	急病	転院搬送	の左 そ記 の以 他外	合 計
1 歳 未 満	1	9	35	5	—	50
1 ～ 6 歳	29	117	210	10	—	366
7 ～ 12 歳	46	38	70	8	19	181
13 ～ 17 歳	52	26	82	3	32	195
18 ～ 39 歳	238	52	379	45	53	767
40 ～ 64 歳	314	173	914	155	76	1,632
65 ～ 74 歳	120	187	923	178	28	1,436
75 歳 以 上	125	636	2,287	606	12	3,666
合 計	925	1,238	4,900	1,010	220	8,293

年齢別事故種別

■交通事故 ■一般負傷 ■急 病 ■転院搬送 ■その他



4 防災ヘリ・ドクターヘリ・ドクターカー要請状況

(単位：件)

連携区分 事故種別		防災ヘリ	ドクターヘリ	ドクターカー				合計 (A)
				加古川 医療センター	姫路 救命センター	姫路 医療センター	小計	
交通事故		-	31	2	-	1	3	34
労働災害		-	9	-	-	-	-	9
一般負傷		-	22	-	-	-	-	22
急病		-	53	-	2	2	4	57
上記以外の その他		2	16	-	-	-	-	18
合計		2	131	2	2	3	7	140
平成28年(B)		6	104	4	4	2	10	120
増減(A)-(B)		△ 4	27	△ 2	△ 2	1	△ 3	20
署別 要請 状況	相生署	1	20	2	-	-	2	23
	たつの署	-	37	-	1	1	2	39
	宍粟署	1	58	-	1	1	2	61
	太子署	-	9	-	-	1	1	10
	佐用署	-	7	-	-	-	-	7

※上記表は救急出動に伴う要請件数のみを表しているものであり、必ずしもP24のヘリ支援件数とは合致しないもの

5 救急講習実施状況

署別 区分		普通救命講習			救命入門 コース	その他	合計
		I	II	小計			
相生署	回数	15	-	15	17	6	38
	受講人数	255	-	255	267	251	773
たつの署	回数	8	8	16	94	16	126
	受講人数	647	120	767	3,624	758	5,149
宍粟署	回数	17	6	23	32	18	73
	受講人数	293	82	375	1,683	458	2,516
太子署	回数	4	5	9	23	22	54
	受講人数	388	68	456	1,194	904	2,554
佐用署	回数	10	-	10	20	12	42
	受講人数	173	-	173	1,576	502	2,251
合計	回数	54	19	73	186	74	333
	受講人数	1,756	270	2,026	8,344	2,873	13,243

※「普通救命講習Ⅰ」とは、180分の救急講習をいう。
「普通救命講習Ⅱ」とは、240分の救急講習をいう。
「救命入門コース」とは、90分の救急講習をいう。
「その他」とは、90分未満の救急講習等をいう。

救

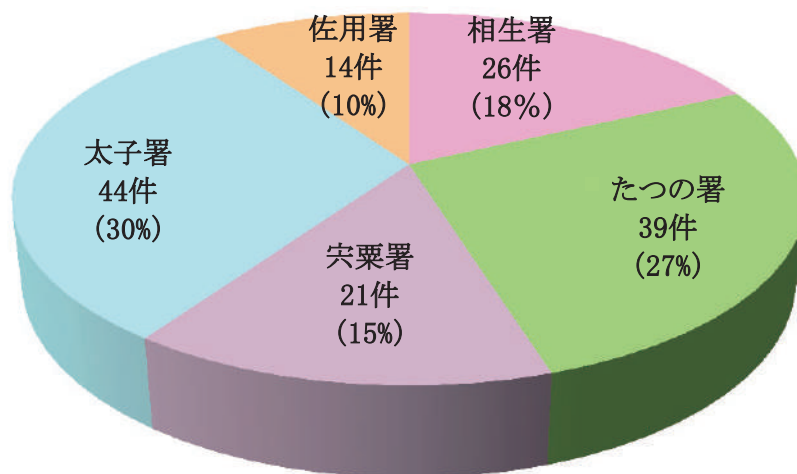
助

1 救助出動状況

事故種別 件数・人員		火災		交通事故	水難事故	自然災害等	風雨等による機械事故	建物等に よる事故	酸欠及び ガス事故	破裂事故	その他の 事故	合計 (A)	平成 28 年 (B)	増 減 (A)-(B)
		建物	建物以外											
相生署	出動件数	-	-	10	1	1	2	7	-	-	5	26	19	7
	活動件数	-	-	5	1	-	2	5	-	-	4	17	12	5
	救助人員	-	-	5	-	-	2	5	-	-	2	14	12	2
たつの署	出動件数	1	1	16	-	-	2	9	-	-	10	39	30	9
	活動件数	1	1	7	-	-	1	7	-	-	6	23	21	2
	救助人員	1	-	7	-	-	1	6	-	-	6	21	19	2
宍粟署	出動件数	-	-	6	1	-	1	3	-	-	10	21	37	△ 16
	活動件数	-	-	4	1	-	-	2	-	-	5	12	22	△ 10
	救助人員	-	-	5	1	-	-	2	-	-	5	13	23	△ 10
太子署	出動件数	-	-	21	1	1	1	14	-	-	6	44	32	12
	活動件数	-	-	11	1	-	1	11	-	-	4	28	22	6
	救助人員	-	-	12	1	-	1	11	-	-	3	28	23	5
佐用署	出動件数	1	-	8	-	-	-	1	-	-	4	14	18	△ 4
	活動件数	1	-	6	-	-	-	1	-	-	3	11	12	△ 1
	救助人員	1	-	8	-	-	-	1	-	-	3	13	15	△ 2
合計	出動件数	2	1	61	3	2	6	34	-	-	35	144	136	8
	活動件数	2	1	33	3	-	4	26	-	-	22	91	89	2
	救助人員	2	-	37	2	-	4	25	-	-	19	89	92	△ 3

※「その他の事故」とは、山岳事故、転落事故等をいう。

署別救助出動状況



指

令

1 構成市町別緊急通報等受信状況

(単位:件)

災害別 構成市町別	火災	救急	救助	その他の 災害	いたずら	まちがい	その他	合計
相 生 市	14	1,363	25	32	8	103	420	1,965
たつの市	98	3,415	59	63	19	201	1,797	5,652
宍 粟 市	21	1,980	18	36	9	117	719	2,900
太 子 町	7	1,270	20	30	70	82	550	2,029
佐 用 町	17	892	11	38	7	49	408	1,422
高 速 道 路	10	62	12	22	－	4	58	168
そ の 他	－	6	－	134	2	38	340	520
合 計	167	8,988	145	355	115	594	4,292	14,656

※災害別のその他については、病院案内、通報訓練、災害問い合わせ等をいう。

※構成市町別のその他については、緊急性がなく通報場所を特定しなかった通報等をいう。

※同一災害による複数通報についても計上している。

2 通報区分別緊急通報等受信状況

(単位:件)

災害別 通報区分	火災	救急	救助	その他の 災害	いたずら	まちがい	その他	合計
1 1 9 固 定	28	3,040	18	44	22	167	1,700	5,019
1 1 9 携 帯	89	3,134	87	81	86	315	1,572	5,364
1 1 9 IP	35	2,330	13	11	3	56	676	3,124
加 入 電 話	13	317	24	100	4	54	252	764
駆 け 込 み	－	135	－	－	－	2	79	216
ホットライン	－	3	2	1	－	－	3	9
FAX 1 1 9	－	－	－	－	－	－	－	－
そ の 他	2	29	1	118	－	－	10	160
合 計	167	8,988	145	355	115	594	4,292	14,656

※災害別のその他については、病院案内、通報訓練、災害問い合わせ等をいう。

※通報区分のその他については、自己覚知、消防無線等をいう。

※同一災害による複数通報についても計上している。

消 防 団
消 防 水 利

1 消防団員構成

(平成30年4月1日現在)

消防団名	分団数 (分団)	団 員 数			
		定員(人)	実員(人)	男性(人)	女性(人)
相生市消防団	15	520	518	518	－
たつの市消防団	47	1,500	1,337	1,316	21
宍粟市消防団	29	1,800	1,483	1,483	－
太子町消防団	50	457	421	415	6
佐用町消防団	42	1,000	909	907	2
合 計	183	5,277	4,668	4,639	29

2 消防水利状況

(平成30年4月1日現在)

水利区分 市町別	公設消火栓	公設防火水槽	指定水利	合 計
相 生 市	499	72	－	571
た つ の 市	1,409	215	－	1,624
宍 粟 市	3,665	249	－	3,914
太 子 町	1,075	33	－	1,108
佐 用 町	2,008	114	122	2,244
合 計	8,656	683	122	9,461

※平成30年消防現勢等調査及び消防装備等実態調査(全国消防長会)の数値による。

